

授業コード： st241020

授業科目名： 失語症学演習 I I

履修者数： 15 名

担当教員名： 小泉 智枝

回答者数： 13 名

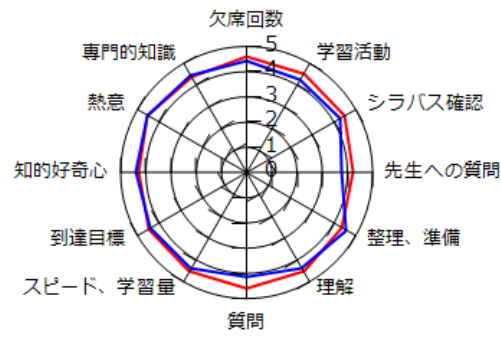
学部：	医療福祉	13	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	2						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	13	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	2
学年：	1年	0	2年	0	3年	13	4年	0
							無回答	2

設問文	⑤	④	③	②	①	科目平均	大学平均	
設問文 ⑤ そうである ④ まあそうである ③ どちらともいえない ② あまりそうとはいえない ① そうとはいえない	5	4	3	2	1			
<b>A：授業への取り組みについて</b>								
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか ⑤ 0回 ④ 1～2回 ③ 3～4回 ② 5～6回 ① 7回以上	8	5	0	0	0	4.62	4.41	
問2. 授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	8	4	1	0	0	4.54	4.25	
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	7	5	1	0	0	4.46	4.29	
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	6	4	3	0	0	4.23	3.79	
<b>B：授業内容・方法・成果について</b>								
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）								
	対面	13	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
	遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	0	遠隔(テスト)	0	無回答	0
問6. 授業は系統的に整理、準備されていますか	6	6	1	0	0	4.38	4.57	
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	8	4	1	0	0	4.54	4.37	
問8. 授業内容は質問しやすい環境でしたか	7	5	0	0	0	4.58	4.13	
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	8	4	1	0	0	4.54	4.41	
問10. シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	7	5	1	0	0	4.46	4.40	
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	6	5	2	0	0	4.31	4.39	
<b>C：授業の全般的印象</b>								
問12. 教員の熱意を感じましたか	8	4	1	0	0	4.54	4.54	
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	6	6	1	0	0	4.38	4.47	
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	7	4	2	0	0	4.38	4.48	

## 学生へのメッセージ

演習授業おつかれさまでした。失語症学演習 I に引き続きの演習授業でした。多くの検査や訓練法について理解をして覚えていくことが求められます。今後の臨床実習そして、STとなってからの実践に向けた第一歩ですね。実技練習を重ねた量に比例して、理解が深まり、実技の力も向上します。がんばっていきましょう。

## レーダーチャート



## 総合評価

